

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆第27回西山経営革新塾（8/20開催） 8月度テーマ「旧人材・中途半端人材の活かし方」

1. 現代は激変している

激変している現代において“感じる会社”と“感じない会社”の2種があり、感じない会社では業績低下、規模の縮小傾向となりがちです。また感じない会社にも、“偶然”的要素が大きい事で業績の良いところもありますが、それは経営にとっては最も恐く、不安定です。逆に感じる会社とは“変化をビジネス”と捉えることが出来る会社です。例えば、現在広がっているLINEをビジネスに活かすことを考えると、企業向けキャラクター受注といったことが考えられます。世の中で注目されているものに対して、何か商売に利用出来ないか、こういった意識を持つことが“感じる会社”です。

2. 激動時代に不可欠な企画人財、パーツ人材、それらを活かせる人財（インテグレイテッドプロデューサー）

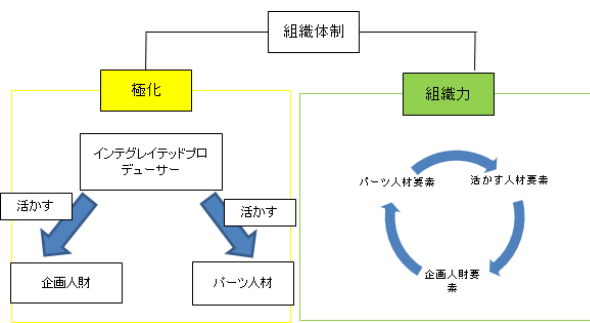
激動・激変している現代では、企画人財が不可欠です。この企画人財には奇人変人珍人が多く、この企画人財をうまく活かせる人財も必要となります。活かせる人財にはバランス力が不可欠であり、それが“インテグレイテッドプロデューサー”です。現代において“インテグレイテッドプロデューサー”の育成は不可欠です。

3. 人財の“極化”が激動の時代で生き抜くための手段になりつつある

人財を企画人財、インテグレイテッドプロデューサー、パーツ人材の3つに分類し極化していく必要があります。日本ではこの3つの人財のそれぞれの要素を少しずつ持った中途半端な場合が多く、そのことが現在、複雑性・多様性を持つ日本を苦しめる要因になっています。3つの人財の要素を全て臨機応変にこなそうとしていますが、臨機応変にやればやるほど中途半端なところで終わってしまいます。

しかし、中途半端な状態でも対応可能にさせるのが“組織力”です。本来、日本の素晴らしさとはこの組織力でした。日本人は組織力が自分たちの強みであることをまず自覚しなければなりません。自分たちが“極化”体制でいくのか、“組織力”体制でいくのか、方向性を定めなければ中途半端な企業になってしまいます。

しかし、中途半端な状態でも対応可能にさせるのが“組織力”です。本来、日本の素晴らしさとはこの組織力でした。日本人は組織力が自分たちの強みであることをまず自覚しなければなりません。自分たちが“極化”体制でいくのか、“組織力”体制でいくのか、方向性を定めなければ中途半端な企業になってしまいます。



◆ベトナム視察交流会（9月度）参加者募集中！

ベトナム視察交流会は、市場・企業視察だけでなく、現地の経営者たちとの交流勉強会も組込んでおり、現地の生の声を聞くことができる場となっています。ご興味のある方は開催要項をお送りしますので、ぜひお問合わせください。

◀9月度▶※25日（水）朝、日本到着

◎日 時：2013年9月22日（日）～24日（火）

◎スケジュール（予定）

9/22（日）現地での団結式

9/23（月）企業視察・現地企業との交流会・懇親会

9/24（火）企業視察・解散式

◎視察先（予定）

樹脂成型など製造業、エステサロン、専門学校、など

◆庵治石×高松市美術館

～異業種交流空間創出事業～

観る・聴く・触れる・薫る 味わうカフェ

「Café de AZiS」が、8/23（金）～9/16（月・祝）の期間限定でオープンしています。

今回のプロジェクトでは石あかり・インテリア関係のものを厳選して展示しています。実際に間近で観て、触れて頂くことにより、庵治石の持つ魅力を感じて頂ければ幸いです。詳細はHPをご覧ください。

<http://remza.jp/event-7/>



高松市美術館 × 庵治石
観る 聴く 触れる 薫る 味わうカフェ



詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで）